

図書館の窓から

浜田高校図書館
R2.5.27 発行
1-1・2 合併号



新年度が始まって早々に臨時休校が決まり、何だか落ち着かない春になりました。入学式にタイミングを合わせたかのように咲き誇っていた桜は散ってしまいましたが、美しい新緑の季節にまたみなさんと学校で会えたことを本当に嬉しく思います。「緑ほゝえむ三階山」の絶景スポット＝浜高図書館より、今年度初の「図書窓」をお届けします。この季節に図書館に来ないなんてもったいない！校内散策がてら、お気軽にお立ち寄りください。



図書館の窓からは三階山（写真奥）、
そして浜高の前庭が見えます。
5月に図書館の窓から見える風景は
まさに「絶景」です！

図書・研究部のメンバーよりご挨拶

とよた つとむ
部長 **豊田 努** (地歴・公民科[世界史]/2-3 副担任/弓道部 @大職員室)

よい本に出会い、それを読んでいるときの高揚感に満たされている心の中には新型コロナウイルスも侵入できません。こんな時だからこそ、外に出ることができない時間を読書に置き換えてみてはどうでしょうか。

いさこ あきら
副部長 **井佐子 朗** (数学科/2-6 副担任/サッカー部 @理数科室)

私は、本屋が好きです。本屋は私にとって悩み相談所です。困ったときに本屋へ行きます。「あれ、これは」と思うタイトルの本が目飛び込んできます。ひとつ悩みが解決します。しかし、家族からは変な本で本棚が埋まっていくと不評です。

今年度、図書・研究部になり、図書室に足を運びました。悩み相談所がこんな近くに、そして、借りられる。皆さんも図書室に足を運んで、悩みを解決してください。

よねはら かつじ
部長 **米原 勝治** (地歴・公民科[地理]/2-1 副担任/陸上競技部 @図書準備室)

初めて浜高図書館の森に入り込んでみると、不思議な感覚になりました。「子どもの頃、すごく本が好きだったなあ(*o*)」そんな記憶とともに、なんだかちょっと読書してみたくなったのです。このような空間にみなさんもぜひおいでください。「ああボクは不思議の森のアリスになりたい!？」そう思います。

いわい だいすけ
部長 **岩井 大輔** (数学科/1-1 正担任/吹奏楽部 @第3職員室)

こんな事を書いては失礼極まりないですが、出版社も商売ですから、読んでもらえる(=売れる)本しか世に出しません。皆さんも興味の一つや二つはあるはず。浜田高校の図書館には自分の読みたいと思える本がたくさん眠っています。是非お気に入りの一冊を見つけて読んでみましょう。今まで本と縁遠かった人も図書館デビューしてみましょう。

今年度はこの7名で図書館運営&研究活動を行います。

そして各クラスの図書委員は、生徒の皆さんと図書館とをつなぐ大切なスタッフです。

1年間どうぞよろしくお祈りします。

やまだ しんたろう
部長 **山田 伸太郎** (数学科/2-5 副担任/男子ソフトテニス部 @大職員室)

HIRAKUの担当になって5年目。どんな活動がみなさんの興味をひき、成長することができるのかを悩む日々。いつも知識をくれたのは本でした。『知識+アイデア=挑戦』知識だけでも、アイデアだけでも挑戦とは言いません。確かな情報【知識】と自分のおかれた状況への適合【アイデア】が揃って、無謀ではない挑戦となります。1度しかない高校生活で1度でも多くの挑戦をしてください。そして多くの本に出会ってください。

かぎもと しょうこ
部長 **鍵本 聖子** (家庭科/1-5 正担任/生活科学部 @第3職員室)

「しあわせなふくろう」というオランダ民話を紹介します。
『百姓の家で飼われている鳥はけんかがたえない。一方でふくろうの夫婦はボロボロの家にすんでいるが、しあわせそうに暮らしている。鳥が「なぜ、あなたたちは幸せそうなの」と聞いた。ふくろうは「季節の移り変わりにあわせて生きて行くことが幸せで安らかな気持ちになる秘訣だ」と答えた。』
人のしあわせは、一つの価値観だけでは決められない。そんなことを問う絵本です。ぜひ一読を…。

かじたに たえ
部長 **梶谷 妙** (学校司書 @図書準備室)

先日の新聞に、写真家の石川直樹さんが「想像力」について語った記事が掲載されていました。長引く自粛生活のしんどさを乗り越える術、このような状況下で私たちのために働いてくださっている方々への感謝、大変な思いをしている人への気づかい。困難に立ち向かうために欠かせない想像力。想像力を育てるための心の栄養として、こんな時こそ本を手にとってみてください。きっと生きるヒントが見つかるはず！

春休み中の出来事 ～図書館の模様替え～

【その1】小論文コーナーを解体しました。

Before

小論文コーナーには、大きく分けて2種類の本がありました。

- | | |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| <p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小論文の書き方 ・時事用語集 ・面接試験のノウハウ本 | <p>②</p> <p>過去5年間の大学入試（小論文試験）で
取り上げられた本
（単行本・新書・文庫・ブックレット）</p> |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|

After

小論文コーナーを解体し、次のとおり本を移動しました。

- | | |
|-------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>①</p> <p>そのまま「小論文コーナー」として残す。</p> | <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単行本とブックレット ⇒ 一般書の棚へ ・新書 ⇒ 新書本の棚へ ・文庫 ⇒ 文庫本の棚へ |
|-------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|



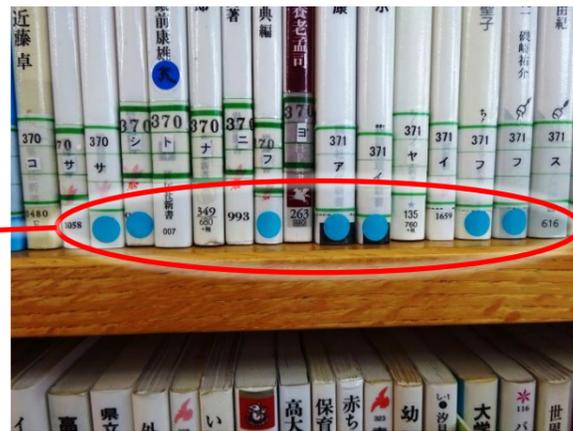
小論文試験対策のために読んでほしい本は②だけではありません。ほかの本にも目を向けてほしい…ということで、今回のコーナー解体に至りました。

②については、小論文コーナーに置いてあるファイル「**小論文試験に役立つ！近年出題された本のリスト**」にまとめてあります。
(←このファイル。年に1回改訂しています)

解体前の小論文コーナーにあった本には、背表紙の下のほうに水色のシールが貼ってあります。

小論文コーナーから移動した②についても、引き続き**水色のシール**を貼っています。

上記「近年出題された本のリスト」に載っている本を各棚に探しに行くときの目印にしてください。



より使いやすい図書館を目指して行ったコーナー解体ですが、「今までここにあった本が見つからない…」という人もいるかもしれません。そんなときはお気軽に、司書に声をかけてくださいね。

※本の移動を手伝ってくれたみなさん、ありがとうございました！！

【その2】入口ドアが新しくなりました。



冷暖房使用時にドアを閉めると、
・中の様子がほとんど見えないので、閉鎖的な印象に。
・松葉杖を使用していたり、荷物を持っていたりするとドアを開けにくい。

ドアを閉めていても、
・中の様子が見えるので、開放的な印象に。
（ドアの色も明るくなりました！）
・ドアを開けやすく、入りやすい。
・開閉時の音がとても静か。

読んでみたい！先生のイチオシ本。

今年度着任された先生方に本を紹介していただきます。

Vol.1 くまがい おさま 熊谷 修山 校長先生（教科：国語）のイチオシ本です！

『海賊とよばれた男』(百田尚樹/著、講談社 2012年)

2014年のことですが、そのとき何年ぶり、いや何十年ぶりかで、購入した本をその日の夜に読破するという経験をしました。その本は、百田尚樹さんの『海賊とよばれた男』です。内容は、映画にもなりましたので知っている人も多いと思いますが、現在の出光興産の創業者・出光佐三氏をモデルにした主人公・国岡鐵造の一代記です。神戸高商を出た主人公が、よき理解者・日田重太郎の支援を得て石油業で起業し、小さい会社ながら、セブンシスターズと呼ばれる巨大資本の圧力に対して一歩も引かず戦いを挑んでいく姿、その間の「一人の賊首(かくしゅ)もならん」(リストラはしない)という言葉に象徴される鐵造の社員に対する思いやりと、その社員が鐵造の思いに何とか答えようとする労・使の関係を越えた深い絆、そして何より生産者と消費者をつなぐ商いをするという主人公の強い信念は大きな感銘を与えてくれるものでした。読書の要諦は、「追体験」にあります。私は、「世のため人のため」という信念で、幾多の困難を乗り越えて商いを実現していく主人公の生涯を、まさに「追体験」して、そして主人公とともに痛快な達成感を得ることができました。心地よい「遊び」でした。



一方、「役に立つ」本として、皆さんに是非とも勧めたいものがあります。それは、国語の特に評論の「問題集」です。問題を解けば力がつきます。受験生にとってこれほど役に立つことはありません。しかし、実はそれ以上に役立つのは、いろいろな評論家のいろいろな「考え」に触れられるということです。本来であれば長く難しい評論文の、ほんの一部を抜粋したものですが、それだけでも十分にまとまりがあって、その評論家の「考え」のエキスに触れられる、とてもすばらしい、そして「役に立つ」読み物が評論文の「問題集」です。生徒の皆さんも、週末課題等を「読み物」と思って取り組んでみてはいかがでしょうか。

【学問】

002『京大変人講座』

酒井敏/ほか著 三笠書房

★京都大学に連綿と受けつがれている「自由の学風」「変人のDNA」を世に広く知ってもらうための公開講座の記録。

【読書・本】

019『まなの本棚』

芦田愛菜/著 小学館

★読書家として知られる芦田愛菜さんが紹介する約100冊の本。同世代のみなさんが読んだことのある本もきつとあるはず。
◎019『次の本へ』 苦楽堂/編 苦楽堂
★1冊読んだら、次に何を読む？本から本へのつながり方、出会い方を紹介。
◎028『読破できない難解な本がわかる本』 富増章成/著 ダイヤモンド社
★「論語」「幸福論」「武士道」など、古今東西の「名著」のうち、選りすぐりの60冊のエッセンスを、わかりやすく解説。

【報道】

◎070『その情報はどこから？ ネット時代の情報選別力』

猪谷千香/著 ちくまプリマー新書

★コミュニケーションツールであり、情報インフラであり、人々の居場所でもあるネット。そこでの情報選別力を考える。

【島根に関する本】

092『郷土石見 113』

石見郷土研究懇話会

092.9『旅の図案帖 萩と石見を写真で綴る』 今井印刷

★ゆたかな自然と人々のぬくもりのつまった萩・石見エリアを、美しい写真とともに紹介。

【哲学】

102『超訳哲学者図鑑』

富増章成/著 かんき出版

★古代～現代の哲学者60名の思想をやさしく解説。人生を哲学で解決するための練習問題つき。

【心理学】

141『人を動かす「色」の科学』

松本英恵/著 サイエンス・アイ新書

★おいしく見える卵の色、謝罪会見にふさわしいスーツの色。色が与える印象から、色を使いこなし、色に騙されない術を学ぶ。
◎143『子どもの心はどう育つのか』 佐々木正美/著 ポプラ新書
★人間関係の基礎となる、幼少期の心の成長。では、その心はどうやって育つ？

新着図書案内

◎マークがついている本は、R1年度2年生図書委員が選定した本です。

数字…本の背ラベルにある分類番号

♪ …リクエストされた本

☞ …寄贈していただいた本

146『「繊細さん」の本』

武田友紀/著 飛鳥新社

★繊細でストレスを感じやすい人が、繊細な感性を大切にしながら、ラクに生きる方法をカウンセラーが伝授。

【生き方】

◎159『自分の中に毒を持って』

岡本太郎/著 青春文庫

★瞬間瞬間を生きているか。ほんとうの自分を貫いているか。生涯芸術家、岡本太郎からのメッセージ。

◎159『逃げ出す勇氣』

ゆうきゆう/著 角川新書

★今よりも幸せになるために、逃げ出そう。一旦引いて戦局を見直し、できるだけ傷を負わずに難局を乗り切る方法を伝授。

【日本史】

◎210『笑う日本史』

伊藤賀一/著 KADOKAWA

★戦い方がズルすぎる源義経、じつは戦に弱かった織田信長など、面白くてためになる日本史の話100を収録。

【家系】

◎288『トク盛り「名字」丼』

高信幸男/著 柏書房

★由来や歴史・地域性から、名字に秘められた意外な事実まで、名字の雑学を紹介。珍名さんエピソード、全国8都道府県名字ランキング、名字クイズなども収録。

【紀行】

◎291『日本の美しい里の絶景』

富田文雄/写真 パイインターナショナル

★四季折々の変化に富んだ日本の里の写真集。やっぱり四季があるっていいなあ。

【地域開発】

◎318『きみのまちに未来はあるか？』

除本理史/ほか著 岩波ジュニア新書

★この書名の問いかけに対し「あります！」と自信を持って答えるにはどうすればいいのか。地域づくりの事例や、「地域と関わる」という新しいライフスタイルを紹介。

【国際援助】

333『天、共に在り』

中村哲/著 NHK出版

★長年パキスタンやアフガニスタンで支援活動を続け、昨年亡くなった中村医師の活動の記録。

【税】

345『13歳からの税』

三木義一/監修 かもがわ出版

★税についてイチから学びたい人のために。

【家族関係】

◎367『毒親 毒親育ちのあなたと毒親になりたくないあなたへ』

中野信子/著 ポプラ新書

★なぜ、愛しているのに憎くなるのか。「毒親」の正体と、その向き合い方を分かりやすく解説。

【防災・福祉】

369『自衛隊防災 BOOK 2』

マガジンハウス/編集 マガジンハウス

★自然災害、日常のケガ、海外旅行。自衛隊員の知識と経験の中から、誰もが簡単に実践できるライフハックを、多数の写真でわかりやすく紹介。

369『災害から命を守る「逃げ地図」づくり』 逃げ地図づくりプロジェクトチーム/編著 ぎょうせい

★つくり方を学んだら、実際に「逃げ地図」をつくってみましょう。

369『災害時でもおいしく食べたい！ 簡単「みそ汁」&「スープ」レシピ』

今泉マユ子/著 清流出版

★洗い物なし、食材を切る手間なし、栄養満点。災害時でも日常と同じ食事ができるように、常温保存可能な食材だけを使い、災害時に最適な調理法で作った、みそ汁&スープを紹介。

369『ボランティアってなんだっけ？』

猪瀬浩平/著 岩波ブックレット

★「自発性」「無償性」「公共性」という切り口で、ボランティア活動を考察。

【教育】

372『教育は何を評価してきたのか』

本田由紀/著 岩波新書

★日本の教育現場がこれまで子どものどういった点を評価してきたのかを振り返り、社会の息苦しさの原因に迫る。

◎374『迷走する教員の働き方改革』

内田良/ほか著 岩波ブックレット

★働き方改革はなぜうまくいかないのか、どうしたらうまくいくのか。

◎376『地域協働による高校魅力化ガイド』 地域・教育魅力化プラットフォーム/編 岩波書店

★地域社会とともに魅力ある高校づくりを進める「高校魅力化」のプロセスを、事例を交えて紹介。

◎377『ノーベル賞 117年の記録』 ノーベル賞の記録編集委員会/編 山川出版社

★1901年～2017年のノーベル賞各部門の全受賞者892人、24団体の業績を掲載。アナタはどれだけ知っている？

【自然科学】

月404『アリエナクナイ科学ノ教科書 1・2』 くられ/著 ソシム

★フィクションにたびたび登場するタイムマシンや不老不死の技。科学的視点で考えると、どこまでが実現可能？

【数学】

◎413『中学の知識でオイラーの公式がわかる』 鈴木貴太郎/著 光文社新書

★小学校～中学校で身につけた最低限の知識から出発し、オイラーの公式を自分の頭で理解するための手引書。

【宇宙】

440『ビッグ・クエスチョン』 スティーヴン・ホーキング/著 NHK出版

★「人類は地球に住み続けるべきか？」「AIは人間を超えるか？」など、誰も解き明かしていない究極の問い(=ビッグ・クエスチョン)に挑む。

◎443『宇宙はなぜこんなにうまくできているのか』

村山斉/著 集英社インターナショナル
★宇宙のさまざまな謎について、図を交えながらわかりやすく解説。

◎445『地球は特別な惑星か？ 球外生命に迫る系外惑星の科学』

成田憲保/著 ブルーバックス

★生き物が住んでいるのは地球だけなのか、はたまた太陽系の外に生き物がある星があるのか。

読んでみたい！先生のイチオシ本。 Vol.2

おかだ ゆうこ 岡田 祐子 事務長さんのイチオシ本です！

- 『しゃばけ』(畠中恵/著、新潮文庫 2004年)
- 妖は存在すると思いますか？江戸の町、裕福な廻船問屋兼薬種問屋の若旦那“一太郎”は超がつくほど病弱だけど、身近に憑いてる!?強い味方と一緒に難事件を次々と解決していきます。付喪神や貧乏神、天狗や猫又なんでもござれ。妖たちの「人ではない」から少し違う感性で行動した結果が若旦那の名推理に繋がってみたい、はたまたピンチを招いてみたい。人情味あふれるストーリーなので、読後はホッコリします(ほぼ・笑)。江戸情緒たっぷりですが、現代に通じる人の温かさやふれあいも見逃せません。
- 柴田ゆう先生が描かれるキャラクターも可愛くて、装丁を見ているだけでも楽しいです。もしも鳴家(やなり)たちが家にいたら何だかんだで可愛がっちゃうんだろなあなどと空想するのも一興かと思えます。

● 本の 人情度 … ★★★★★

● 本の 甘味が食べたくなる。けど苦いお薬は嫌だ度 … ★★★★★

【地球科学】

☞450『**地磁気逆転と「チバニアン」**』菅沼悠介/著 ブルーバックス

★磁石が南を指す時代があったことを示す千葉の地層「チバニアン」。磁石の発見からチバニアン誕生まで、最新の研究成果をふまえて解説。

☞451『**気候危機**』

山本良一/著 岩波ブックレット
★地球温暖化によって、熱波・豪雨・干ばつといった異常気象が増加している。世界の状況と打開の見通しについて解説。

【生物】

☞460『**いのちの不思議を考えよう 4 いのちを科学する仕事**』

朝日新聞出版/編 朝日新聞社
★生命学者になるには？注目の研究分野は？第一線で活躍する生命学者たちが「いのちを科学する仕事」についてやさしく語る。

【医療】

493『**発達障害の私が夫と普通に暮らすために書いているノート**』

ななしのうい/著 G.B.
★「ゴミが捨てられない」「相手の言葉の真意が理解できない」…。長年悩み苦しんできた著者が、夫と普通に暮らすために試行錯誤してきた軌跡。

☞498『**アフガニスタンの診療所から**』

中村哲/著 ちくま文庫
★こちらの中村医師の本。現地に根ざした支援の実践から、あるべき国際協力の形を考える。

【都市工学】

518『**SDGs が地方を救う**』

米谷仁、生田尚之/著 プレジデント社
★再生エネルギーのつながりが、人口減少をはじめとした地域課題を解決し、地方を救う。再エネと循環型社会の可能性に迫る。

【環境問題】

☞519『**実践で学ぶ<生物多様性>**』

鷲谷いづみ/著 岩波ブックレット
★「生物多様性の保全と持続可能な利用」のための理念や問題を解説し、具体的な実践事例を紹介。

【家政】

590『**あなたがひとりで生きていく時に知っておいてほしいこと**』

辰巳渚/著 文藝春秋
★一人暮らしの手引書。自立して生きるために必要な知識や技術が身につく一冊。

イチオシ本。Vol.3

むろきた としゆき

室北 俊之

先生（地歴公民科（世界史）/女子バスケ部/3-1 副担任）のイチオシ本です！

-
-
-
-
-

『**舟を編む**』（三浦しをん/著、光文社 2011年）・『**愛なき世界**』（三浦しをん/著、中央公論新社 2018年）

今すぐに役に立つことがもてはやされる昨今、何に役に立つか直接的には見えにくい地味な基礎研究に携わる人々の純粹さと、だからこそ滑稽さを描いた作品です。文系では法学部や経済学部ではなく文学部を、理系では工学部や農学部ではなく理学部を志望する人におすすめ本だと思

【手芸・被服】

594『**少しの時間でできちゃうかんたんかわいいポーチとこもの 改訂版**』

グティック社
★ポーチやポシェット、ペンケースやブックカバーなど、少しの時間と少しの布で気軽に作れるポーチとこもの本。

594『**3時間で編めるスヌード**』

★自分好みのスヌードをパパッと編んで学校に着けて来てみましょう。

【料理】

596『**スープジャーで作るすてきなヘルシーランチ**』

金丸絵里加/監修 東京書店
★温かいまま or 冷たいままのスープやおかずを持ち歩けるスープジャー。季節に応じておいしいお弁当を作ってみよう。

596『**おトク素材で Cooking vol.20 青菜でおかず制覇!**』

オレンジページ
★ほうれん草や小松菜など、青菜を使ったレシピ集。緑黄色野菜をたくさん食べたいときにオススメ。

☞596『**みそまる お湯を注ぐだけ! 簡単みそ汁 81のレシピ&アイデア**』

藤本智子/著 二見書房
★味噌にだしと具材を混ぜて、1杯分を丸めたもの＝「みそまる」。お湯を注ぐだけで、すぐに味噌汁が食べられる。時間のあるときにまとめて作っておきましょう。

☞596『**大人気 YouTuber“cook kafemaru”の世界一作りやすいおうちスイーツ**』

kafemaru/著 KADOKAWA
★簡単に入手できる材料&道具で作るお菓子のレシピを紹介。ラッピングのアイデアも載っています。

【スマホ】

694『**しくじりから学ぶ 13歳からのスマホルール**』

島袋コウ/著 旬報社
★儲け話、フェイクニュース、SNSの炎上。実際に起きたスマホやインターネットにまつわる事件をもとに、スマホルールをわかりやすく解説。

【音楽】

☞761『**音楽用語の基礎知識**』久保田慶一/編著 アルテスパブリッシング

★学ぶ、教える、聴く、演奏する。音楽人が身につけるべき教養が詰まった本。クラシックからポピュラー、民族音楽までの全ジャンルを網羅。

【芸能】

778『**一切なりゆき 樹木希林のことば**』

樹木希林/著 文春新書
★個性派女優、樹木希林さんが生前さまざまなインタビュー等で語った言葉をまとめた本。

【スポーツ】

780『**オリンピック競技おもしろ大全**』

雑学総研/著 KADOKAWA
★オリンピックが開催されたとき、より楽しんで観戦できるよう、種目内容やルールを調べてみよう。

【言語】

☞807『**音読で外国語が話せるようになる科学**』

門田修平/著 サイエンス・アイ新書
★なぜ音読をすることで、外国語が話せるようになるのか。音読の有効性を科学的に考察し、音読トレーニングのノウハウを解説。

☞835『**しゃべり「型」英文法**』

富岡恵/著 学研プラス
★しゃべるために必要な英語の「型」が身につく英文法トレーニング本。反復練習で、言いたいことを英語でパッとと言えるようになる。

【日本の小説】

☞913『**伴走者**』浅生鴨/著

★「速いが勝てない」と言われ続けた淡島は伴走者として、視覚障がい者ランナーの内田と組むことになり、自分ではなく他人のために勝利を目指すことになる。

♪913『**黎明の笛**』『**深淵の覇者**』『**半島へ**』『**北方領土秘録**』

数多久遠/著 祥伝社
★元航空自衛官による国防をテーマにした小説。

☞913『**地図を広げて**』

岩瀬成子/著 偕成社
★中学生の鈴とお父さんが住むマンションに、4年ぶりの弟の圭がやってきた。お母さんが亡くなって、まも鈴たちと一緒に暮らすことになったのだ。手探りでつくる新しい家族の日々。

913『**夢みる葦笛**』

上田早夕里/著 光文社文庫
★ある日、街の中に出現した人型の白いモノ。インギンチャクのような頭を持つ奇妙な生物は、不思議な曲を奏でながら、いつのまにか増殖していく…。

☞913『**54字の物語 怪**』

氏田雄介/作・絵 PHP研究所
★1つの話が54字ピッタリで終わる超短編小説集の「怪」編。54字に隠された意味がわかるとゾクゾクする。

913『**ライオンのおやつ**』

小川糸/著 ポプラ社
★若くして余命を告げられ、ホスピスに入った雫。ホスピスでは毎週日曜日、入居者がリクエストできる「おやつの時間」があって…。

913『**歩道橋シネマ**』

恩田陸/著 新潮社
★秘かに都市伝説となった歩道橋を訪れた「私」は、記憶と現実と世界の裂け目を目撃する…。ホラー、SF、青春、ミステリなどあらゆるジャンルの全18編。

913『**ある晴れた夏の朝**』

小手鞠るい/著 偕成社
★アメリカの8人の高校生が、日本に対する原爆投下の是非について、肯定派と否定派に分かれて討論する。日系アメリカ人のメイは、否定派の1人として演壇に立つことになり…。

☞913『**騙し絵の牙**』

塩田武士/著 角川文庫
★俳優・大泉洋を「あてがき」した小説。大手出版社で雑誌編集長を務める速水輝也は、上司から廃刊を匂わされたことをきっかけに、組織に翻弄されていく。

☞913『**SNSトラブル連鎖**』高橋幹子、みうらかれん/著 金の星社

★Eテレ「オトナヘノベル」番組内のドラマのもとになった小説を再編集。「SNSに関わる人間関係のトラブル」をテーマにした、10代の悩みに答える物語。

913『**クスノキの番人**』

東野圭吾/著 実業之日本社
★解雇された職場に盗みに入り逮捕された直井玲斗は、弁護士費用を支払ってくれた伯母から、クスノキの番人をするように命じられる。そのクスノキに祈れば、願いが叶うと言われていて…。

☞913『**ある男**』

平野啓一郎/著 文藝春秋
★里枝には、2歳の次男を脳腫瘍で失って、夫と別れた過去がある。長男を引き取って故郷に戻り、大祐と再婚するが、大祐は事故で命を落とす。さらに、衝撃の事実が…。

♪913『**ほのぼのログ**』シリーズ

藤谷燈子/著 KADOKAWA
★人気イラストレーター、深町ながが描くカップルを小説化。読めば恋がしたくなる、4つのカップルの物語。

☞913『**終末少女 AXIA girls**』

古野まほろ/著 光文社
★黒の海が大地を沈め、無数の「口」が全てを食い尽くしてゆく。この終末から逃れ、天国のような孤島に着いた少女らは、謎めいた漂着者らを助ける。だがそれは、嘘と裏切りに満ちた殺し合いの始まりだった。

【外国の文学】

♪933『**クロニクル千古の闇 1～6**』

ミシェル・ペイヴアー/作 評論社
★紀元前4千年の森。巨大なクマの姿をした悪霊に襲われた父との誓いを守り、精霊の山を探す旅に出たトラク。道連れは、生まれて間もない子オオカミ。

☞936『**4歳の僕はこうしてアウシュヴィッツから生還した**』

マイケル・ボーンスタイン、デビー・ボーンスタイン・ホリンスタート/著 NHK出版

★ドイツ占領下のポーランドに生まれたマイケルは、わずか4歳でアウシュヴィッツに送られた。なぜ生き延びることができたのか。最年少の生還者がつづった実話。

☞953『**孤島の祈り**』

イザベル・オティシエ/著 集英社
★南極近く、絶景の無人島に取り残された若い夫婦。ペンギンの肉をむさぼる極限生活は、2人の信頼の絆をも蝕んでいく。彼らは生き残ることができるのか？

953『**三つ編み**』

レティシア・コロンバニ/著 早川書房
★インド、イタリア、カナダに暮らす3人の女性。かけ離れた境遇に生きる彼女たちに共通しているのは、女性に押しつけられる困難と差別に立ち向かっていること。

★シリーズ続編入りました★

913『**あずかりやさん 3**』

大山淳子/著 ポプラ社

☞913『**心霊探偵八雲 ANOTHER FILES 沈黙の予言**』

神永学/著 角川文庫

913『**5分後に恋の結末 そして、誰かの恋がはじまる。**』

橋つばさ、桃戸ハル/著 学研プラス

☞913『**スマホを落としただけなのに 囚われの殺人鬼**』『**スマホを落としただけなのに 戦慄するメガロポリス**』

志駕晃/著 宝島社文庫

913『**掟上今日子の設計図**』

西尾維新/著 講談社

913『**Fate/Apocrypha Vol.3～Vol.5**』東出祐一郎/著 角川文庫

913『**オーバーロード 14**』

丸山くがね/著 オーバーロード

☞913『**コンビニたそがれ堂 花時計**』

村山早紀/著 ポプラ文庫ピュアフル

913『**鳥居の向こうは、知らない世界でした。 4**』友麻碧/著 幻冬舎文庫

913『**吹上奇譚 第2話**』

吉本ばなな/著 幻冬舎

☞913『**巴里マカロンの謎**』

米澤穂信/著 創元推理文庫

★『〇季限定△△事件』のタイトルでおなじみ、「小市民シリーズ」の最新刊。

933『**オリンポスの神々と 7人の英雄 パーシー・ジャクソンとオリンポ**

スの神々 シーズン 2 1-上～5-下/

外伝』リック・リオーダン/作 静山社

